

片袖の魚

The Fish with One Sleeve

ずっと、わたし

イシヅカユウ

広畑りか 黒住尚生 森本のふ 猪狩ともか 入江崇史 杉山ひこひこ 石橋 諒 藤本直人 花井祥平 小池 匠 平井夏貴 久田松真耶 葛原敦嘉 山口 静
田村泰二郎 原日出子

原案：文月悠光「片袖の魚」（『わたしたちの猫』/ナナログ社刊）

脚本・監督：東海林毅

撮影：神田創 照明：丸山和志 録音・音響効果：佐々井宏太 美術：羽賀香織 衣装：鎌田歩 (DEXI) ヘアメイク：東村忠明 助監督：小池匠 制作：清水純 / 牛丸亮

音楽：尾崎優 ビジュアルデザイン：東かほり 配給協力・宣伝：contrail 製作・配給：みのむしフィルム (2021/日本/34分/16:9/HD/STEREO/カラー/DCP) ©2021 みのむしフィルム



トランスジェンダーのささやかながらも確かな一歩を刻む34分。

わたしがわたしを生きる物語

片袖に生まれたこの赤い魚が、

あなたへと燃え渡りますように

INTRODUCTION

自分を不完全な存在だと思ひ込み、自信を持っていないまま社会生活を送るひとりのトランス女性が新たな一歩を踏み出そうとする一。そんなささやかな瞬間の物語を、詩人・文月悠光の詩を原案として、ゲイ老人の性と苦悩を描いた『老ナルキソス』(2017)がレインボーリール東京や上海クア映画祭などで最高賞を獲得し、以降に監督した作品も世界のLGBTQ+映画祭で高い評価を得ている東海林毅が丁寧に映像化した。制作開始にあたっては、日本で初めてとなるトランスジェンダー女性当事者の俳優オーディションを開催。多数の応募者の中から主役に選ばれたのは、ファッションモデルとして活躍しているインヅカユウ。これが映画初主演となる。音楽は蓮沼執太フィルでドラマーを務める尾嶋優 (Jimana) がオリジナル楽曲を提供。主題歌「RED FISH」の歌詞は原案の文月悠光が映画のために書き下ろした。また本作では新型コロナウイルス対策として少人数かつスピーディーな制作に対応するため、全編にわたりスマートフォン (Sony Xperia 1)1台のみで撮影が行われた。

STORY

トランスジェンダー女性の新谷ひかり (インヅカユウ) は、ときに周囲の人々とのあいだに言いようのない壁を感じながらも、友人で同じくトランス女性の千秋 (広畑りか) をはじめ上司である中山 (原日出子) や同僚の辻 (猪狩ともか) ら理解者に恵まれ、会社員として働きながら東京で一人暮らしをしている。

ある日、出張で故郷の街へと出向くことが決まる。ふとよぎる過去の記憶。

ひかりは、高校時代に同級生だった久田敬 (黒住尚生) に、いまの自分の姿を見てほしいと考え、勇気をふり絞って連絡をするのだが――

プロデュース・脚本・監督：東海林毅

出演：インヅカユウ 広畑りか 黒住尚生 森本のぶ 猪狩ともか 入江崇史 杉山ひこひこ 石橋諒 藤本直人 花井祥平 小池匠 平井夏貴 久田松真耶 葛原敬嘉 山口静 田村泰二郎 原日出子

原案：文月悠光 「片袖の魚」(『わたしたちの猫』ナナロク社刊) 撮影：神田創 照明：丸山和志

録音・音響効果：佐々井宏太 美術：羽賀香織 衣装：鎌田歩 (DEXI) ヘアメイク：東村忠明 編集・VFX：東海林毅

制作：清水純 牛丸亮 助監督：小池匠 ヘアメイク応援：関東沙織 瀬川那弥 現場応援：北林佑基 制作応援：海上操子

音楽：尾嶋優 主題歌「RED FISH」作詞：文月悠光 作曲：尾嶋優 歌：Usui Miyna 宣伝スタイル：向後真幸 ビジュアルデザイン：東かほり 配給協力・宣伝：contrail 協賛：株式会社日特 Kojia Studio DEXI | ヨコシネDIA 製作・配給：みのむしフィルム

©2021 みのむしフィルム (2021/日本/34分/16:9/HD/STEREO/カラー/DCP)

公式HP <https://redfish.jp>

2021 7.10 (土)より新宿 K's cinema にて公開 以降 全国順次公開予定

Web予約特別割引料金¥1,000均一(鑑賞日の3日前から予約可。詳細は劇場HPまたはお電話にてご確認ください)

当日料金 ¥1,300 / 学生 (大・専門・高・中) ¥1,100 / シニア ¥1,000 (劇場窓口にて販売)

新宿駅東南口階段下 甲州街道沿道ドコモショップ左入ル

新宿 K's cinema

03 (3352) 2471 www.ks-cinema.com

各回入替・全席指定席